

教育委員会だより

いじめは、大人でも子どもでも、学校に限らず社会でも絶対許されない行為です。

現在、いじめ問題への対応は、学校における最重要課題として、様々な取組や対策が行われています。しかし、残念ながら全国的には、いじめが背景にあると思われる事件・事故は絶えません。そこで、今回は、いじめの現状とその対策についてお知らせします。

曾於市のいじめの実態は？

平成28年度の曾於市のいじめ認知件数は、小学校6校で15件、中学校1校で1件となっています。ほとんどが「冷やかしかつ悪口」といった言葉によるいじめとなっていますが、中には、相手への身体的暴力によるいじめも発生しています。

いじめとは、その程度の差に関係なく、被害を受けている子どもが心身の苦痛を感じている状態をいいます。いじめを根絶することは難しいですが、学校では、いじめの「早期発見・早期解消」を通して、いじめ問題の解決に取り組んでいます。

いじめの解決のために

いじめ問題の解決のために、各学校では、「学校いじめ防止基本方針」を策定し、いじめ対策委員会等の組織を校内に設置しています。いじめの防止対策から発見・解消に至るまでの対応を組織的に行っています。

学校では、毎月アンケート調査を実施し、いじめを受けている子どもがいないか、確認を行って

います。もし、いじめ被害の申告があった場合には、担任による教育相談を実施し、いじめの事実確認を行います。また、定期的に教育相談等も実施し、いじめの早期発見・早期対応に努めています。なお、中学校には、心の教室相談員を配置し、日常的に子どもたちの悩み相談にも当たっています。いじめ事案によっては、校内対応だけでなく、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど、外部関係機関との連携も積極的に図り、いじめの解消に努めています。

いじめのサインを見逃さないで！

いじめを受けている子どもは、自分が受けている被害を誰にも言えず、一人で悩んでいる場合があります。しかし、言葉では伝えられなくても、いじめがあれば毎日の生活の中で、これまでと違った行動や態度などの変化からいじめのサインを見ることができます。

朝

- 朝起きてこない。布団からなかなか出てこない。
- 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。
- 遅刻や早退が増える。
- 食欲がなくなったり、黙って食べるようになる。



夜

- 表情が暗く、会話が減る。
- ささいなことでもイライラしたり、物にあたったりする。
- 自分の部屋に閉じこもる時間が増える。
- 理由をはっきり言わないアザや傷跡がある。



夕

- 携帯電話やメールの着信音におびえる。
- 勉強しなくなる。
- 家からお金を持ち出す。必要以上のお金を欲しがらる。
- 親しい友達と遊びに来ない、遊びに行かない。



夜間

- 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- 学用品や持ち物がなくなったり、壊れたりしている。
- 服が汚れていたり、破れていたります。
- 教科書などに落書きがある。



もし、いじめに気付いたら...

子どもの様子の変化から、いじめの疑いを感じたら、家族だけで悩まず、すぐに学校へ相談しましょう。その際は、次のことに気を付け、お子さんに寄り添ってください。

- ◆子どもにもプライドがあります。様子がおかしくても、問いつめたり、結論を急いだりしないでください。
- ◆何があっても「守り抜く」「必ず助ける」ことを真剣に伝えてください。
- ◆いじめている人がよくないのであって、いじめられている人は何も悪くないことを伝えてください。
- ◆次の言葉は絶対禁句です。
 - 「無視しなさい」
 - 「大したことではない」
 - 「あなたにも悪いところがある」

学校以外にも、市の教育相談室もあります。お気軽にご相談ください。

教育相談室
☎0986・76・5588

夏季休業中の学校閉庁の実施について

曾於市教育委員会では、昨年度に引き続き、教職員の健康増進と心身のリフレッシュを目的に、学校閉庁を実施します。

学校閉庁日には、学校の通常業務を休止します。児童生徒の登校および部活動もありません。

▽学校閉庁日 8月14日、15日

※緊急時には、学校長宅か教育委員会まで連絡をお願いします。

教育委員会学校教育課

☎099・482・5957